

令和6年度

「議会報告会・意見交換会」
報告書



目次

- 実施概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- 報告書【デジタル活用について】・・・・・・・・3
- 報告書【公共施設の活用について】・・・・9
- 議会報告会・意見交換会
 声をチカラに、声をカタチに…。・・・・14
- 参加者アンケート分析・・・・・・・・・・・・15

■ 1. 実施概要

	(午前の部)デジタル活用について	(午後の部)公共施設の活用について
テーマ	デジタルを活用した地域通貨やデマンド交通などの先進事例を参考に、矢板市で実現すべきデジタル化について考える。	廃校を活用した福祉施設や、図書館を中心とした地域活性化などの事例を参考に、文化活動やにぎわいづくりのための公共施設の活用について考える。
日時	10/6 10:00~12:00	10/6 13:30~15:30
場所	矢板市生涯学習館 2階 研修室1	
担当議員	神谷 靖◎ 櫻井 恵二○ 榊 真衣子 石塚 政行 関 由紀夫 伊藤 幹夫 石井 侑男	宮本 莊山◎ 掛下 法示○ 渡邊 英子 齋藤 典子 高瀬 由子 小林 勇治 佐貫 薫

1. 実施概要

(午前の部)デジタル活用について



(午後の部)公共施設の活用について



2. 報告書

【デジタル活用について】

意見交換は3班に分けて実施

開催日時	2024年10月6日 10:00~12:00	開催場所	矢板市生涯学習館 2階 研修室1	
担当議員 ◎:班長 ○:副班長	A班 伊藤幹夫 櫻井恵二〇 / B班 神谷靖◎ 石塚政行 / C班 榊真衣子 石井侑男			
	司会者	関由紀夫	報告者	A班 伊藤幹夫
ご参加人数	16名			
	ご意見・ご提言			
NO	A班での意見			
1	災害時の道路、水道、電気等の寸断状況を市民の側から市のほうに手軽に報告できるようにしてほしい。(電話だと説明が難しい状況でも、写真+GPSだと一瞬で伝わるなど)			防災(災害対策)
2	行政区内の連絡網、市からの災害関係情報など、区役員、班長にタブレット端末を市から貸与できないか？			
3	防災情報、災害情報を区長さんをはじめ、関係者レベルまで発信できるよう市がタブレット等を配布する。			
4	防災無線が聞きづらい、逆に乳児がいる家庭は無線がすぐそばにあり、音量が気になる。			
5	高齢化が進む矢板市では使い易さが大事、サポート体制づくりを推し進めたら良い。			デジタル通貨
6	高齢者はデジタル地域通貨は安心して使えるものか心配。リスクの無いことを周知することも必要。			
7	現時点で考えれば、デジタル地域通貨を導入するのに、当初はカードとスマホを併用して使用できるのが良いと思う。			
8	公民館、文化スポーツ施設利用時にスマホ使用、デジタル地域通貨使用が出来れば良い。(予約・支払い)			

2. 報告書

【デジタル活用について】

意見交換は3班に分けて実施

開催日時	2024年10月6日 10:00~12:00	開催場所	矢板市生涯学習館 2階 研修室1	
担当議員 ◎:班長 ○:副班長	A班 伊藤幹夫 櫻井恵二〇 / B班 神谷靖◎ 石塚政行 / C班 榊真衣子 石井侑男			
	司会者	関由紀夫	報告者	A班 伊藤幹夫
ご参加人数	16名			
	ご意見・ご提言			
NO	A班での意見			
9	とにかくペーパーレス化。(解る人だけでも)			コスト
10	デジタル化が進むとどんなコスト(印刷費、郵送費)がどれくらい削減されて、その分の予算がこんな事業に使える、という情報を発信してほしい。			
11	家族が身障者です。医療費の助成金の申請、決定通知の郵送などコストがかかり過ぎだと思ふ。			
12	使わない人、使いたい人から使うことを諦めない人、使いこなせる人に導いて行く。			デジタルの使い分け
13	デジタルに頼り過ぎない、むしろアナログを活用したまちづくりを。			
14	デジタル化でメリット、デメリットがある人も考える必要があり、年配の方は無理をしないほうが良い。			
15	PRを進めてほしい。(子どもたちに他の市町村を見学してほしい、進んでいる会津方面)			デジタル推進
16	デジタルを使いたくなる環境づくりを目指してほしい。			
17	タブレット、スマホの使い方を人に教える時に「何をどのような順番で教えるとわかりやすいか」を知りたい。(教える側の目線)			

2. 報告書

【デジタル活用について】

意見交換は3班に分けて実施

開催日時	2024年10月6日 10:00~12:00	開催場所	矢板市生涯学習館 2階 研修室1
担当議員 ◎:班長 ○:副班長	A班 伊藤幹夫 櫻井恵二〇 / B班 神谷靖◎ 石塚政行 / C班 榊真衣子 石井侑男		
	司会者	関由紀夫	報告者 B班 神谷靖
ご参加人数	16名		
	ご意見・ご提言		
NO	B班での意見		
1	少子化、高齢化の課題に対応するためのデジタルを活用した施策(DX)が必要。		
2	自治会を抜ける人が多くなっているため、デジタルを活用した施策(DX)で負担軽減を図る。		
3	市民サービスが市民に周知されていないので、デジタルを活用した施策(DX)で周知を図る。		
4	市民へのデジタル講座の周知が不十分。(デジタル講座の受講で何が出来るかをデジタルに不慣れな方にも分かるよう知らせる)		
5	広報やいたを電子版だけにする。(全市民がタブレット等の使用環境があることが前提)		
6	市発行資料は電子媒体で配布する。(同上条件が前提)		
7	公共施設のWi-Fi環境を整備する。		
8	市内のフリーWi-Fi環境を整備する。		
9	病院の待ち時間が非常に長いので、デジタルを活用した施策(DX)で待たないようにする。		
10	ボランティア活動に対してポイントを付与して、買い物等に利用できるようにする。		
11	プレミアム商品券を紙媒体を止めて、電子通貨にする。(マイナポイント等利用する)		

2. 報告書

【デジタル活用について】

意見交換は3班に分けて実施

開催日時	2024年10月6日 10:00~12:00	開催場所	矢板市生涯学習館 2階 研修室1
担当議員 ◎:班長 ○:副班長	A班 伊藤幹夫 櫻井恵二〇 / B班 神谷靖◎ 石塚政行 / C班 榊真衣子 石井侑男		
	司会者	関由紀夫	報告者 B班 神谷靖
ご参加人数	16名		
	ご意見・ご提言		
NO	B班での意見		
11	矢板市公式LINEやInstagram等のSNSを周知する。(デジタルに不慣れな方にも使えるように対応する)		
12	申請書類を電子申請で受付可能とし、申請方法についてもチャット等でアドバイスを得られる環境を整備する。(修正等の後戻り作業を減らす対応)		
13	デジタル リテラシーの低い方へハード面、ソフト面の両方のフォローを手厚く行う。		
14	デジタル リテラシーを高めるための環境(人づくり)を整備する。		
15	デジタルで自動化を進め(AI等と活用した省力化)、相談など対面業務に注力できる環境を作る。		

2. 報告書

【デジタル活用について】

意見交換は3班に分けて実施

開催日時	2024年10月6日 10:00~12:00	開催場所	矢板市生涯学習館 2階 研修室1
担当議員 ◎:班長 ○:副班長	A班 伊藤幹夫 櫻井恵二〇 / B班 神谷靖◎ 石塚政行 / C班 榊真衣子 石井侑男		
	司会者	関由紀夫	報告者 C班 榊真衣子
ご参加人数	16名		
	ご意見・ご提言		
NO	C班での意見		
1	デジタルによる効率化は「やって当然」。その上で、デジタルを活用して何をするかが大切。		
2	矢板市はデジタル化が進んでいない。デジタルを情報共有にもっと活用できる。		
3	地域のスポーツコミュニティなどに若い世代が入ってこない。		
4	世代間の交流を深められるアイテムが必要。		
5	人を集めるにはどうするかを考えた方がいい。		
6	地域イベントや市と関わる機会があるが、情報が入ってこない。		
7	情報を隅々まで届ける工夫が必要(市報は読まない人もいる)		
8	プロモーションが足りない。		
9	矢板市の価値を「見える化」する必要がある。		
10	若者にとっての魅力はどう発信するかを考える必要がある。		
11	首都圏ではいたるところに情報のQRコードがあり、地域情報にアクセスしやすい。矢板市でも活用を検討すべき。		

2. 報告書

【デジタル活用について】

意見交換は3班に分けて実施

開催日時	2024年10月6日 10:00~12:00	開催場所	矢板市生涯学習館 2階 研修室1
担当議員 ◎:班長 ○:副班長	A班 伊藤幹夫 櫻井恵二〇 / B班 神谷靖◎ 石塚政行 / C班 榊真衣子 石井侑男		
	司会者	関由紀夫	報告者 C班 榊真衣子
ご参加人数	16名		
	ご意見・ご提言		
NO	C班での意見		
11	ホームページの改革が必要。		
12	ボランティア団体の情報共有をすべき。		
13	脱・地縁血縁「知っている人だけが知っている」という状態を打開するべき。		
14	市民の教育が必要。		
15	スマホの使い方教室があるといい(高齢者向け、子供向けそれぞれに)。		

2. 報告書

【公共施設の活用について】

意見交換は3班に分けて実施

開催日時	2024年10月6日 13:30~15:30		開催場所	矢板市生涯学習館 2階 研修室1	
担当議員 ◎:班長 ○:副班長	A班 渡邊英子 掛下法示○ / B班 齋藤典子 高瀬由子 / C班 宮本莊山◎ 佐貴薫				
	司会者	小林勇治		報告者	A班 渡邊英子
ご参加人数	11名				
	ご意見・ご提言				
NO	A班での意見				
1	大型合宿施設。(100~200人)				廃校活用
2	解体。				
3	民間への売却。				
4	企業誘致に特化した施設。(市の補助金で企業が有利な条件で利用できるようにする。)				市役所新築
5	駅共用・周辺に建設してJRとの共用利用はどうか。				
6	大田原市役所のように、庁舎内に障がい者施設運営のカフェ等はどうか。				
7	市役所は英語ではCity hallと言うので、人が集まるホールの機能を新庁舎にはもたせてほしい。				
8	市役所は職員のためでなく、市民が楽しめる施設にする。				
9	須賀川市のTeTTeのような施設。(図書館、コンビニ、ミュージアム、こどもセンター、市民の集える場所)				
10	市役所のバリアフリー化。(エレベータ、車イス等が利用しやすいように)				

2. 報告書

【公共施設の活用について】

意見交換は3班に分けて実施

開催日時	2024年10月6日 13:30~15:30		開催場所	矢板市生涯学習館 2階 研修室1	
担当議員 ◎:班長 ○:副班長	A班 渡邊英子 掛下法示○ / B班 齋藤典子 高瀬由子 / C班 宮本莊山◎ 佐貴薫				
	司会者	小林勇治		報告者	A班 渡邊英子
ご参加人数	11名				
	ご意見・ご提言				
NO	A班での意見				
11	市営住宅のリノベーション。(コミュニティ施設、イベント広場、市役所への利用)				その他公共施設
12	図書館を漫画喫茶にする。(図書館の呼び方がかたい)				
13	子どもにとって車がないと行けない図書館ではなく、交通アクセスを良くして子どもが行きたい時に行ける図書館。				
14	図書館機能には本貸出以外に、調べもの相談機能も必要で、市民がもっと広く活用できるような啓発活動してほしい。				
15	室内プールが必要だ。				
16	市の公共施設の一覧できるサイト新設。(利用料金・目的)				
17	市の公共施設売却や賃貸の時は、売却金額、施設内容等わかるようなサイト新設。				
18	公園に避難所を設置。(閉校した学校の代わりに)				
19	公共施設には防災避難拠点の機能もあるので、売却や解体のときは、避難拠点機能の代替策を考える。				

2. 報告書

【公共施設の活用について】

意見交換は3班に分けて実施

開催日時	2024年10月6日 13:30~15:30		開催場所	矢板市生涯学習館 2階 研修室1	
担当議員 ◎:班長 ○:副班長	A班 渡邊英子 掛下法示○ / B班 齋藤典子 高瀬由子 / C班 宮本莊山◎ 佐貴薫				
	司会者	小林勇治		報告者	B班 齋藤典子
ご参加人数	11名				
	ご意見・ご提言				
NO	B班での意見				
1	パラリンピックの合宿が、新聞に掲載され合宿したようだが、複合施設には、ボッチャコートがなかった。残念に思う。				既存施設について
2	スポーツだけに特化せず、歌の王様の番組が来たようにそれ以外の人たち、文化的な事ができるようにしてほしい。				
3	複合施設に図書館を活用できないか、目に留まれるように地域の方にも生きがいになる、移動図書館でも。				
4	サッカー中心のような気がする。他の球技には使えないのはおかしい。				
5	運動公園もきちんとしてほしい。ジョギングコースがあって、綺麗なグラウンドにはならないか。				
6	運動公園でスケートボードで遊んでいたら注意された。サッカーは、運動公園でやっているのにスケートボードはやれないのか。				
7	市の公民館スケジュールを出して欲しい。				
8	フリースクールの生徒が、家族以外の人と交流できないか。				

2. 報告書

【公共施設の活用について】

意見交換は3班に分けて実施

開催日時	2024年10月6日 13:30~15:30		開催場所	矢板市生涯学習館 2階 研修室1	
担当議員 ◎:班長 ○:副班長	A班 渡邊英子 掛下法示○ / B班 齋藤典子 高瀬由子 / C班 宮本莊山◎ 佐貴薫				
	司会者	小林勇治		報告者	B班 齋藤典子
ご参加人数	11名				
	ご意見・ご提言				
NO	B班での意見				
9	会場が宇都宮ばかりなので、矢板でできる拠点施設がほしい。				矢板のこれから
10	一般の方が、eスポーツなどの大会、生涯学習の行事などを行っていることに対して周知がされていない。				
11	子供たちが使えるような場所もほしい(ミュージアム)など。				
12	閉校の小学校を福祉施設に。たかはら学園などの力を借りて、作業所などもどうか。				
13	災害のとき対応できる矢板市の宿泊施設が少ない。				
14	他でやっていないスポーツに注力して特色を出す。地域に食をPR。				
15	全国大会に誘致できるような、例えばボッチャなら矢板だよねという矢板ならではのものを作ってほしい。				
16	文化施設をスポーツイベントではなくふらりと行ける場所作りに！				市庁舎
17	高齢者と生徒、子育て中の方たちが集える施策の場があるといい！				
18	市の庁舎は障がい者施設中心にすえて作る。				

2. 報告書

【公共施設の活用について】

意見交換は3班に分けて実施

開催日時	2024年10月6日 13:30~15:30		開催場所	矢板市生涯学習館 2階 研修室1	
担当議員 ◎:班長 ○:副班長	A班 渡邊英子 掛下法示○ / B班 齋藤典子 高瀬由子 / C班 宮本莊山◎ 佐貫薫				
	司会者	小林勇治		報告者	C班 佐貫薫
ご参加人数	11名				
	ご意見・ご提言				
NO	C班での意見				
1	若い人に戻ってきてほしい。				
2	仕事がない。お金を稼げる街に。				
3	30年変わらない。矢板は豊かなので、PR不足。				
4	矢板駅東口が廃れている。				
5	県民の森を盛り上げたい。他県の県民の森とコラボなど考えて欲しい。				
6	学校跡地の活用を。				
7	図書館、文化会館の集約など魅力ある場所に。				
8	コミュニティづくりをもっと。				
9	市役所は中心地でなくても良い。				
10	みんなを巻き込む！				

議会報告会・意見交換会

声をチカラに、声をカタチに…。

市民の皆さまからの過去の提言・要望を踏まえ、2年間を通し、各常任委員会で視察研修を行い、それをもとに市民との意見交換会を開催した上で、本年度に各常任委員会で提言書を作成し、執行部に提言してまいります。

矢板市議会

議長

議会報告会運営委員長

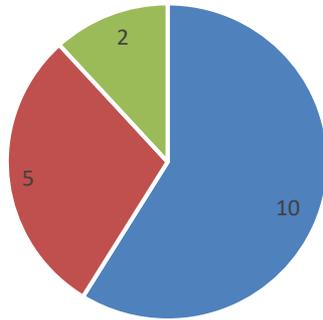
佐 貫 薫

伊 藤 幹 夫

3. 参加者アンケート分析

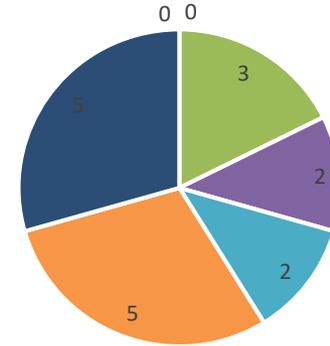
デジタル活用について

Q1-1 性別



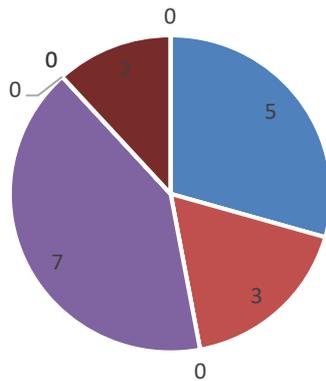
■ 男 ■ 女 ■ 無回答

Q1-2 年齢



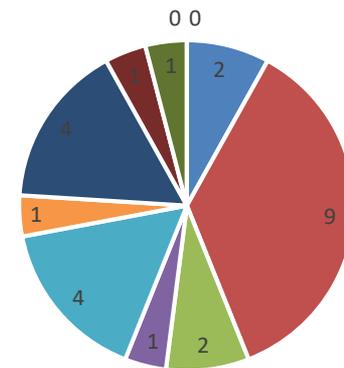
■ ~10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代~

Q2 ご職業



■ 会社員 ■ 自営業 ■ 農林水産業 ■ 主婦 ■ 学生 ■ 公務員 ■ 団体職員 ■ 無職 ■ 他

Q3 どのようにしてこの会を知りましたか

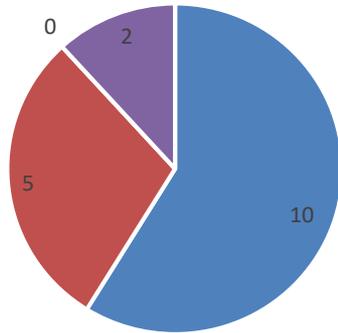


■ 議会だより ■ チラシ ■ 傍聴 ■ ポスター ■ LINE ■ HP ■ 議員 ■ 知人 ■ FB ■ X ■ 他

3. 参加者アンケート分析

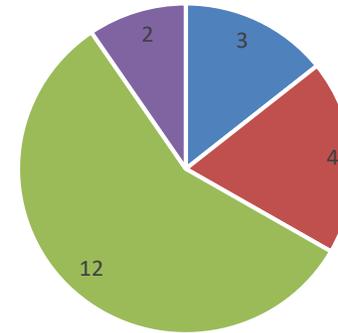
■ デジタル活用について

Q4 適切な開催頻度は



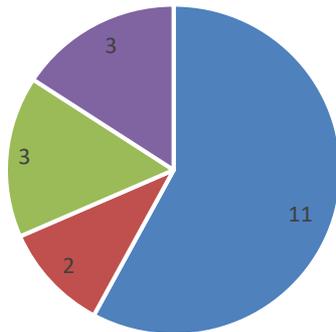
■ 年2 ■ 年1 ■ 2年に1 ■ その他

Q5 適切な開催時間帯は



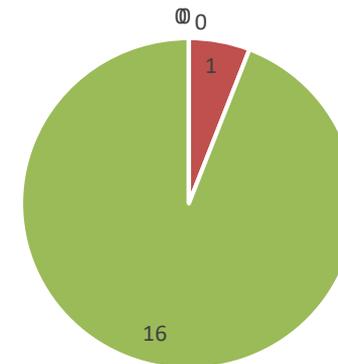
■ 平日昼 ■ 平日夜 ■ 休日昼 ■ 休日夜

Q6 視察報告の内容は



■ わかりやすい ■ わかりにくい ■ どちらでもない ■ 他

Q7 視察報告の時間は

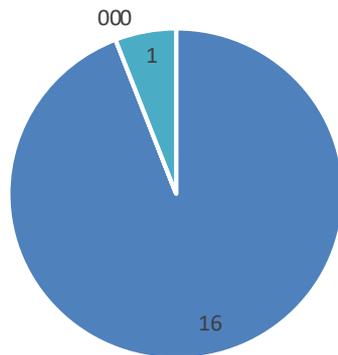


■ 短い ■ 長い ■ ちょうどよい ■ 他 ■ 無回答

3. 参加者アンケート分析

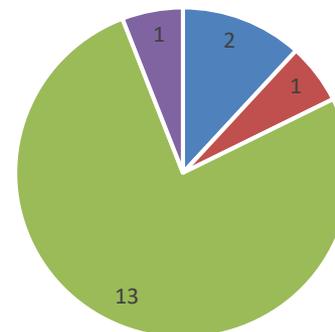
デジタル活用について

Q8 意見交換会の内容は



■ よい ■ よくない ■ どちらでもない ■ 他 ■ 無回答

Q9 意見交換会の時間は

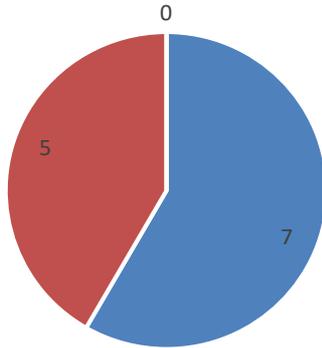


■ 短い ■ 長い ■ ちょうどよい ■ 無回答

3. 参加者アンケート分析

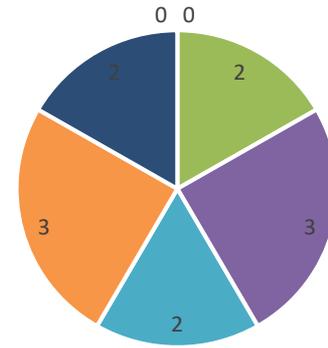
公共施設の活用について

Q1-1 性別



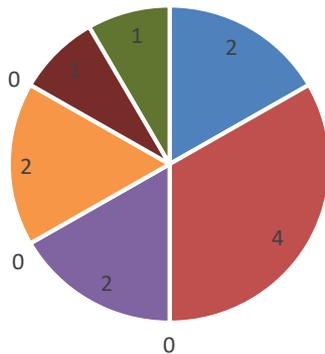
■ 男 ■ 女 ■ 無回答

Q1-2 年齢



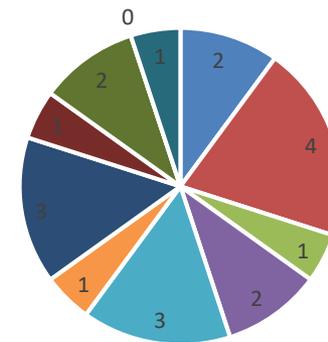
■ ～10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代～

Q2 ご職業



■ 会社員 ■ 自営業 ■ 農林水産業 ■ 主婦 ■ 学生 ■ 公務員 ■ 団体職員 ■ 無職 ■ 他

Q3 どのようにしてこの会を知りましたか

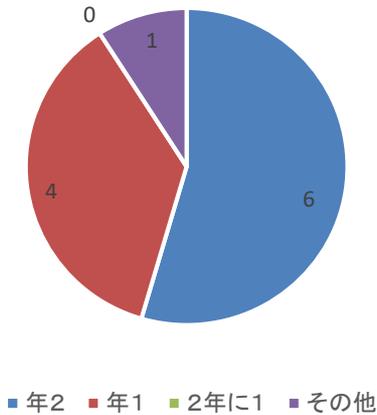


■ 議会だより ■ チラシ ■ 傍聴 ■ ポスター ■ LINE ■ HP ■ 議員 ■ 知人 ■ FB ■ X ■ 他

3. 参加者アンケート分析

公共施設の活用について

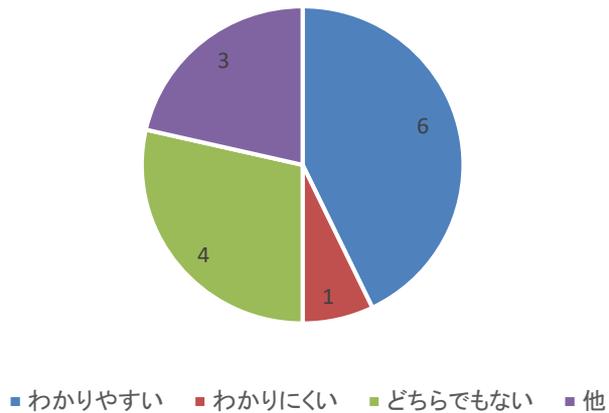
Q4 適切な開催頻度は



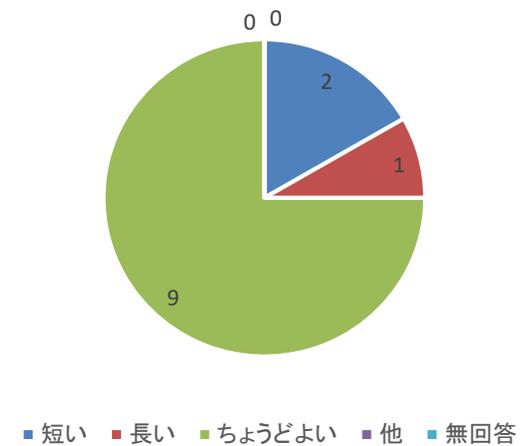
Q5 適切な開催時間帯は



Q6 視察報告の内容は



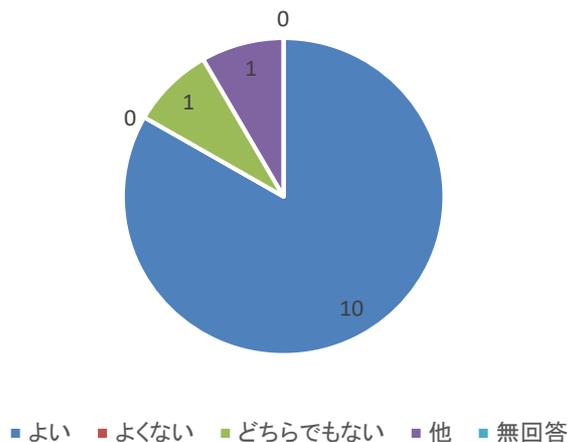
Q7 視察報告の時間は



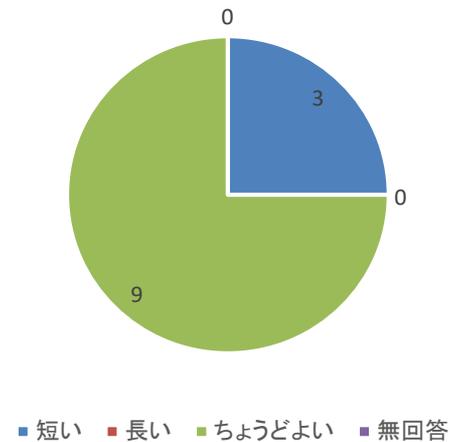
3. 参加者アンケート分析

公共施設の活用について

Q8 意見交換会の内容は



Q9 意見交換会の時間は



3. 参加者アンケート分析

自由意見(デジタル活用について・公共施設の活用について)

1	配付資料内「会場内での注意事項」に「携帯電話、ラジオ、パソコン等の電気機器の電源をお切り下さい」と書かれていますが、これは「音が出ない設定にして下さい」にしてほしい。
2	ワークショップは楽しかったし、このような場が少ないことが問題なのではと思ったところ。 ただ、目的・ゴールが見えない内容もファシリテーションできるのでは。
3	初めて今回参加してみたのですが、こういう場にもっといろいろな人たちがこられればいいのと思いました。 今回の資料を事前にいただけましたら、もっと深くつっこんだ質疑ができた参加者の方もいたのではないかなと思ったりもしました。
4	意見交換会でお話し致しましたので、今後少しでも未来を考えて反映して行ってくださいと要望いたします。
5	出された意見をどのように反映してもらえるのか...?
6	今回の内容は、今回で終わらずに続けて論議していったほうがいい。
7	なかなか聞けない意見が聞けて良かったです。
8	初めての参加でしたが、いろいろなご意見を聞くことが出来てとても良かったです。勉強になりました。
9	ありがとうございました。
10	デジタル活用について、改めて認識を深めることが出来ました。活用が大事。議員皆さまの取組をお願いします。
11	たくさんの意見が聞け、この様な分科会で思ったことが言えたのは良かったと思います。また、楽しかった時間も必要だと思いました。ありがとうございました。
12	他のグループの声が大きく、グループ内の話が聞き取りにくかった。議員の方の話が身近に聞けて参考になった。市民の話も参考になった。
13	いろいろな方のお話を聞くことが出来て良かったです。
14	次回も参加したい。
15	プレゼン資料にURLが記入されているが、QRコードもあると良い。